

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 労働行政対策事業（緊急雇用創出推進事業）
-------------------	-----------------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	4	雇用と就業環境づくりの推進
小分類	9	
主要な施策	9	
事務事業番号	002	事務事業コード 31499002 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	労働行政対策事業(緊急雇用創出事業)
------	------	------------	--------------------

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください）</p> 離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者等の失業者
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください）</p> 厳しい雇用失業情勢に対する雇用確保の対策などの業務急増により、他業務への影響に対応するため、非正規労働者等を臨時職員として雇用し、必要な業務等の書類の作成や整理を行う。
目指す姿 (成果)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください）</p> 非正規労働者や中高年齢者等の失業者の、次の雇用までの短期雇用や就業機会の創出・提供、人材育成を図る。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください）</p> 緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱(国) 緊急雇用創出推進事業補助金交付要綱(北海道)

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	雇用者数	人	目標値	1				
			実績値	1				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称 緊急雇用創出推進事業補助金	千円	376					0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円						0
合 計				376	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	218	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		218	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？
北海道が雇用創出を目的とした補助事業を活用 した単年度事業が終了し、単独事業としての実 施が難しいため。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？
1名を雇用し、労働行政等に関する業務の遂行 が図られた。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させること ができない理由 は何ですか？
事業が終了したため。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？
事業が終了したため。			

担当グループによる評価

終了	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	同事業は北海道の補助金を活用したもので、同補助事業については単年度であるため。
----	----------------------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）